

2022 年度労使関係研究協会事業報告

(2022 年 4 月～2023 年 3 月)

1. 会員数

個人会員 91 人 (うち関西 23 人)

団体会員 85 組織 (うち関西 21 組織)

(産別本部 10 産別地方 11 単位組合 47 企業・団体 16)

2. 労働講座紹介事業

労働講座紹介事業の作業は 28 講座のタイトルと講師、講演概要についてまとまりつつある。講演概要については 10 月末現在、9 講座について記述されているが、将来的な電子化も踏まえ議事録として残すべく作業を継続している。

3. 労使関係研究協会の活動見直し

公益事業改革の論議の中で、あり方委員会の討議も踏まえ検討を進めている。

4. 情報第 63 号の発行

2 回発行している労使研「情報」を 2023 年 1 月に発刊、会員各位に送付した。

- (1) 新年あいさつ
- (2) 友愛労働歴史館の活動について
- (3) 労使関係研究協会の活動について

5. 大会メッセージの送付

2022 年度は会員 57 組合に大会メッセージを送った。

- ・ 2022 年 8 月以前 : 8 組合
- ・ 2022 年 9 月 : 29 組合
- ・ 2022 年 10 月 : 18 組合
- ・ 2022 年 11 月 : 1 組合
- ・ 2023 年 3 月 : 1 組合

6. 友愛会創立を記念する会の開催

(1) 110 周年式典の開催について

日 時 : 2022 年 8 月 1 日、午前 10 時 30 分から

場 所 : 東京・友愛会館 9 階大会議室

参加者 : 50～60 人 (現役中心に考える)

来 賓 : 連合・芳野会長、民社協会・小林会長、政研フォーラム・谷藤理事長

(2) 110 周年記念小冊子の発行について

従来のリーフレットに代わり、110 周年を記念した小冊子を発行した。

(3) 講演会について

テーマ : 「友愛会創立 110 年 (仮題)」

講 師 : 友愛労働歴史館・間宮副館長

以上